

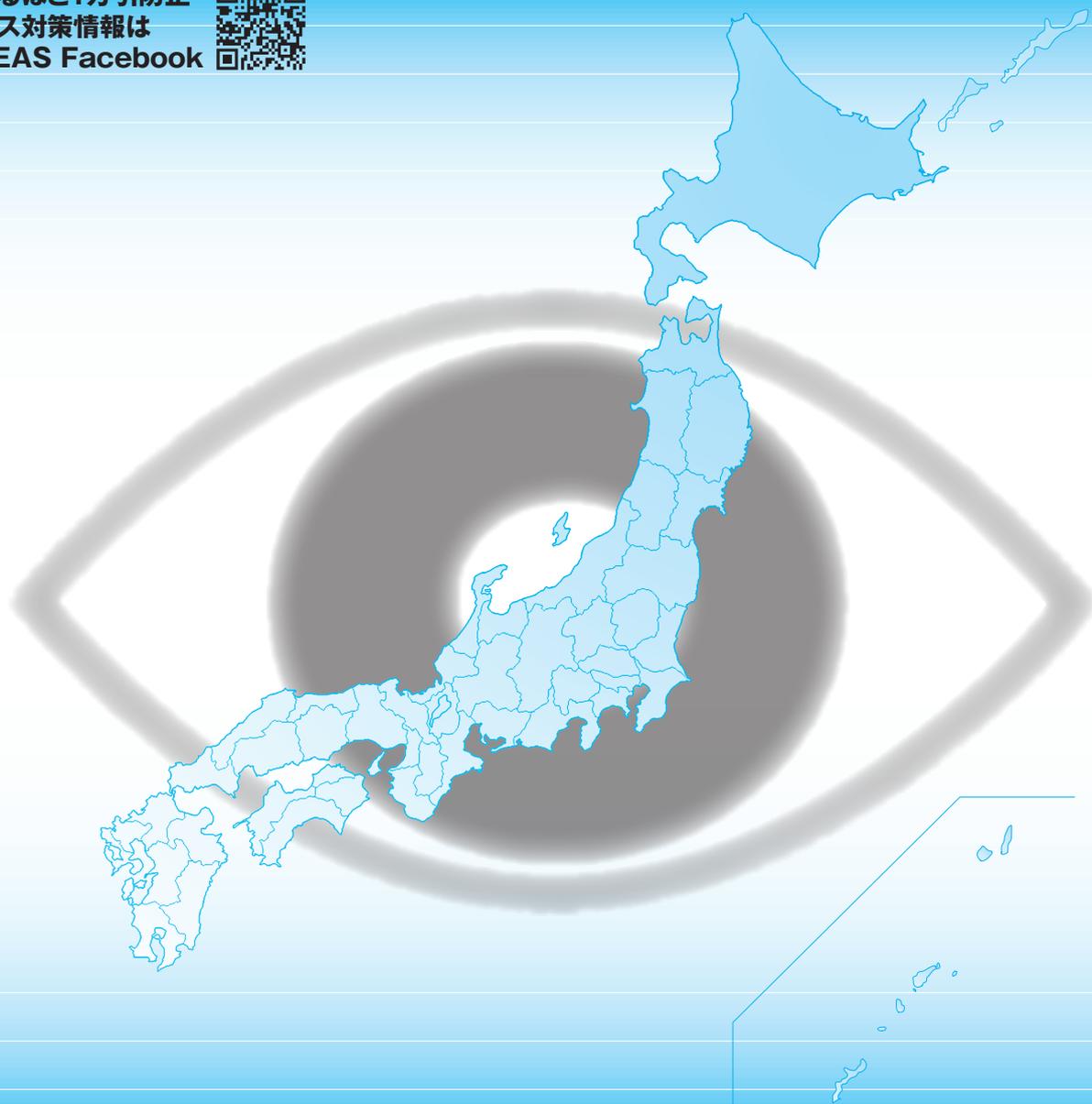
# JEAS News

vol. **29**

2018 夏号

## 平成30年度 通常総会記念講演特集 画像とRFIDの活用/ネットとリアルとの融合

なるほど!万引防止・  
ロス対策情報は  
JEAS Facebook



# JEAS News

## 第29号

### 目 次

新任のごあいさつ	日本万引防止システム協会 会長代行 稲本義範	3
総会ごあいさつ	日本万引防止システム協会 前会長 戸田秀雄	4
平成30年度の JEAS 通常総会・議事案		5
平成30年度の JEAS 通常総会・記念講演会		5
セキュリティショー2018セミナー「1兆円を超える日本小売業のロスを予防する答えとは」		6
15分勉強会について		7
新会員紹介 正会員		7
EAS ステッカー・EAS 導入店表示 POP 貼付ガイドラインと誓約書		7
生産性向上特別措置法に係る証明書の発行制度 (A 類型)		8
日本万引防止システム協会主催「第5回 JEAS 講習会」の予定		8
毎月開催「ヘイズ博士の教科書でLPを学ぶ会」		9
平成30年度 万引防止啓発のための壁新聞について		9
Facebook ページの開設について		9
日本万引防止システム協会のご案内		10
日本万引防止システム協会 役職一覧・組織図		表3
日本万引防止システム協会 会員名簿 ご相談窓口について		表4

## 万引きは窃盗罪です !!

刑法235条「窃盗罪」

10年以下の懲役、もしくは、50万円以下の罰金刑



Facebook ページ開設しました。

<https://www.facebook.com/JEAS.JAPAN/>



## ごあいさつ

日本万引防止システム協会 会長代行 稲本 義範



いつも大変お世話になっております。6月7日の日本万引防止システム協会・通常総会にて、会長代行を拝命しました稲本です。どうぞ宜しくお願いいたします。

就任に当たりまして、まずはこれまで4年間、当協会の発展にご尽力されました戸田秀雄前会長に御礼を申し上げます。

当協会は平成14年6月発足し、初代の山村会長が協会の基礎を築かれ、二代目会長の戸田さんが成長・発展させて来られました。17年の歴史を重ねてきた日本万引防止システム協会の会長代行を拝命するにあたり、初代会長の山村さん、2代目会長の戸田さんが実践されてこられた「お客様のお声、会員のご意見、国の指針や方向性、それらの情報を拝聴し、わが身の事として、受け止めること」が大切だと感じています。一例を挙げるなら、今年、当協会は防犯業界唯一の工業会に承認されたのも、今にして思うと、お二人の志を受け継ぐなかで生まれたご縁によるものと感謝しております。

今後の協会の事業方針として、協会パンフレットのJEAS新活動宣言に書かれている「お客様の目的は万引防止システムを購入することでは無い。お客様が求めているのは『お店の不明ロスを限りなく減少させること』であり、『安全・安心・快適な環境のお店を作ること』なのだ。その目的を達成するための手段として法令に合ったシステムを購入されている。その期待にお応えするためにも当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そしてその運用支援に力を注ぐべく、関係者の結束力を高めたい」という、この考え方を会員皆の力で具現化しなければと思っております。

今、流通業、さらには図書館において、生産性向上の大きな波が押し寄せております。そのような中、時代は2020年のオリパラに向けて更なる安全対策のため、多くの警察官や警備員が東京に動員されるとともに、新たな万引防止システムが必要とされています。その間、地方では少ない人員で、万引対策を進める必要があります。東京、そして地方においても、ともに万引防止システムのニーズ、関係者間の協力の必要性が高まっております。



就任あいさつ

結びに、日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体・工業会として、「万引犯罪をさせない店舗作り」の推進を通じて、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的、社会的役割を果たすべく、所轄官庁をはじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動して参ります。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 通常総会 開始のあいさつ

日本万引防止システム協会 前会長 戸田 秀雄

平成30年度通常総会開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

まずは正会員の方々の参加と共に、多くの来賓の方々、そして万引防止システムをご利用いただいている小売業の皆様のご参加を賜り厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、昨今ますます大きな社会問題として取り上げられている万引犯罪ですが、平成29年の万引犯罪の状況は、わが国の刑法犯認知件数が、ピークの平成14年に比べ大幅に減少するなかで、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の11.8%、検挙者の3人に1人を占めるに至っています。また犯罪特性としても高齢者犯罪の増加や組織的万引による高額被害事案の増加など、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。

このような状況の中、議案書の3頁にある通り、昨年度は主に3つのことに力点を置いた活動をしました。

1点目は、中小企業等経営強化法の経営力向上設備等に係る仕様等の証明書発行の工業会として2月より本証明書の発行受付をスタートしました。

2点目は、この3月のSECURITY SHOW 2018ステージで、世界No.1のロスプリベンション研究者であるフロリダ大学のリード・ヘイズ教授の教科書的名著の日本語版発刊を記念し、その内容を万引対策に生かす(活かす)ための経営セミナーを実施しました。

3点目は、EASステッカー・EAS導入店表示POP貼付に関するルールを経済産業省、厚生労働省、総務省、日本心臓ペースメーカー友の会、日本不整脈デバイス工業会に相談し、ガイドラインとして明確化しました。

冒頭申し上げた組織犯罪による高額窃盗事案の増加は、「安全・安心」が脅かされると同時に、その被害額の大きさは小売業にとって「極めて大きな経済的損失」となり、企業経営に大変深刻な事態を招きます。

この甚大な経済的損失の軽減の為に、当協会は「万引防止システムの更なる普及促進」と共に、集団窃盗対策に有効な「防犯カメラや画像認識システムの安全利用の確立」になお一層注力すると同時に、「全国万引犯罪防止機構」と連携を強め「広域で一体感のある防犯体制の充実」に取り組んで参ります。さらに青少年の非行防止や高齢者の犯罪抑止、これら一過性の万引犯罪の抑止・防止活動は当協会の不変のミッションです。協会として「安全」、「安心」、「快適」な社会作りに引き続き貢献していかなければなりません。

最後に、この4年間、会長職をさせていただき、時に会員各位と協会のセミナーや15分間勉強会で学びの時を過ごし、時に新年会や意見交換会で協会の未来を語り合ったことは、組織としてもかけがえのない経験です。それらが次の時代に引き継がれ、新たな市場開拓の新しい芽になることを夢見ております。その芽が社会に役立つシステムとして花咲くよう、皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。私の開会の挨拶とさせていただきます。

当日は三宅正光副会長が上記の内容を代読しました。

## 日本万引防止システム協会 平成30年度通常総会開催

日時：2018年6月7日（木）14：00～（受付開始13：30）

会場：主婦会館プラザエフ 第1・2部 9Fスズラン 第3部 8Fスイセン

第1部 総会 (14：00～14：50) 〈9階スズラン〉

第1号議案：平成29年度事業報告、収支決算の件

第2号議案：年会費の対象事業の変更

第3号議案：平成30年度組織・人事の件

第4号議案：平成30年度事業計画、収支予算の件、  
新任の会長代行の挨拶、閉会

2017年度 万引防止システム市場規模調査の報告 ※1

総務省「植込み型医療機器」をより安心して使用するために

総務省 総合通信基盤局 電波部電波環境課 課長補佐 平野 友貴様



第2部 記念講演会 ※2 (15：00～16：45) 〈9階スズラン〉

1. “ビッグデータ・AIを活用した新しいビジネスモデルとは？コンビニ電子タグ1,000億枚宣言が目指す姿とは？”

みずほ情報総研経営・ITコンサルティング部 シニアマネジャー 紀伊 智顕様

“アメリカのオムニチャネル最前線ネットとリアルとの融合、買物体験の質の向上”

株式会社ニュー・フォーマット研究所 代表 日野 真克様

質疑応答

感想 警察庁生活安全局 生活安全企画課 山崎 孝幸様

第3部 意見交換会 (17：00～18：30) 〈8Fスイセン〉

新・JEAS 会長代行よりの挨拶 稲本 義範

来賓挨拶

経済産業省商務・情報政策局情報産業課 課長補佐 渡辺 明夫様

新日本スーパーマーケット協会 副会長 増井 徳太郎様

乾杯 全国万引犯罪防止機構・理事 普及推進委員長 若松 修様

( 歓談 )

新・総務委員会委員長 総務委員長よりの挨拶 近江 元

激励 全国万引犯罪防止機構・顧問 樋口 建史(元警視総監) ※3

中締め JEAS 理事・顧問 福井 昂

※1 2017年万引防止システムの市場規模に関する調査報告書は会員ページのB\_17に格納

※2 平成30年通常総会の記念講演資料は会員ページのC\_12に格納

※3 樋口 建史は6月21日に全国万引犯罪防止機構 副理事長に就任されました。

## 平成30年度の JEAS 通常総会・記念講演会

ビッグデータ・AIを活用した新しいビジネスモデルとは？～

～コンビニ電子タグ1,000億枚宣言が目指す姿とは？

講演者：紀伊 智顕様 (みずほ情報総研 株式会社 経営・ITコンサルティング部)

膨大なデータを収集しクラウド上に保管しAIによる分析が行われる。自動運転やRPAなどのロボティクスも技術革新が進む。今までIoTと関係が希薄だった分野においても、データ収集のためのセンシング技術が開発されており、そのデータを分析し、どのように成果につなげていくのかポイントとなり、厳しい競争になるだろう。ユニクロの柳井氏がライバルはアマゾン、グーグルと発言している。また自動車メーカーの競争相手は同業の企業ではなくウーバーや、グーグルというような移動サービスがターゲットになるとの認識を持っている。既存の産業が新しく登場したプレーヤーに侵食されていくことになるだろう。

「経産省のコンビニ電子タグ1,000億枚」宣言の背景は、社会的課題の解決であり、その最大の課題は人手不



足である。経産省として取組んでいる課題は食品ロスの削減でその量は国内で年間600万トンといわれる。更に物流の人手が足りないといわれながらも積載効率が平均4割と低いという現状もある。このような問題を新たなテクノロジーを活用して解決していこうと考えている。RFIDの利点とバーコードと異なる点は、商品個別に固有の番号を付けることができること、遠くから読め、複数のタグをほぼ同時に読み取れることである。これは、棚卸し、検品で効果があるのではないかと考えている。レジの無人化に注目が集まりやすいが、サプライチェーンの効率化にも活用できる。1年前に経産省とコンビニ大手5社が共同で「2025年までに全部の商品に電子タグを貼ることを目指す」と宣言したが確約したわけではない。「タグの値段を1円以下に」「製造メーカーによるソースタギング」という条件がある。価格および商品にタグを貼り付ける技術が課題といえる。

## 2. アメリカのオムニチャネル最前線ネットとリアル融合、買物体験の質の向上

講演者：日野 眞克様（株式会社ニュー・フォーマット研究所 代表）



オムニチャネルの目的は、ITを使って買物が今よりもいかに便利になるかである。リアル店舗でもネットで買ってリアル店舗に受け取りに行ってもよい。いかに今の買物体験の質が向上できるかというのが基本的な目的になると理解すべきである。一方人口減は労働人口の減少を意味し、今までのように人海戦術で店舗を運営するのではなく機械化、IT化によって省人化・省力化を実現し生産性を上げていくことが必要である。

全部セルフ、レジも全部無人みたいなことをやったらリアル店舗はなくなる。レジの対応は非常に重要である。ところが日本のスーパーマーケットではセルフレジが、急速に普及した。顧客満足度を無視して、あまりにも省人化と省力化を進めると、痛い目に遭うかもしれない。

オムニチャネルは、購買データ、在庫データ、顧客データ、この3つをネットもリアル店舗も一元管理するというのが条件になる。店舗になればその場でオンラインで注文できる。配達してもらうこともできるが、配送料が必要になる。店舗に取りに来れば不要なのでアメリカではだいたいの人が店舗に取りに来るようだ。ホームデポではサービスカウンターの奥に欠品していた商品をそのお客のために取り寄せてあり、ファーストネームで顧客の名を呼ぶ。オンラインでオーダーもできるが、やはり生身の人間と人間のコミュニケーションがあるリアル店舗の価値を重視している。このようにホームデポはオムニチャネルなどの先進的な取組みと同時に教育プログラムに投資して、店頭スタッフ全員を対象に再研修を実施している。やはり接客は大事である。より買物を快適で便利にすることによって、既存売場、既存顧客、既存店舗の売上を上げていこうとしている。テクノロジーの力で従業員の作業を軽減し、接客時間を増やす。そして、顧客満足度を高めていくというアプローチを行っている。小売業のテクノロジーは、日進月歩どころではなく「秒進分歩」の勢いで変化している。

〈その他の事例紹介〉スーパーマーケットのウェグマンズ（Wegmans Food Market）ホールフーズ（Whole Foods Market, Inc.）トライアルスーパーセンター・アイランドシティ店など

※ 平成30年通常総会の記念講演資料は会員ページのC\_12に格納

## セキュリティショー2018セミナー「1兆円を超える日本小売業のロスを予防する答えとは」

日時：3月9日（金）15：10～15：40（30分）

場所：ビッグサイトセキュリティショー会場特設ステージ

形式：セミナー

タイトル：1兆円を超える日本小売業のロスを予防する答えとは内容：世界のロス対策研究の第一人者フロリダ大学リード・ヘイズ博士が小売業におけるロス対策を総合的体系的にまとめたセキュリティとロス対策の教科書的名著の日本語版がいよいよ発刊されます。翻訳者（近江元氏）らが翻訳のエピソードやその実践的な活用方法をご紹介します。なお、JEASがセキュリティショーセミナーで大トリを務めるのは、今回が初めてです。



「Retail Security and Loss Prevention」を翻訳して学んだこと <http://www.jeas.gr.jp/pdf/20180309-1.pdf>

「協会の最近活動」について <http://www.jeas.gr.jp/pdf/20180309-2.pdf>

## 「15分勉強会」について

日本万引防止システム協会では、定期的開催される理事会において、会員各社より、協会員のさらなるレベルアップのために、様々な情報をわかりやすく解説いただく勉強会を実施しております。

最近、開催した内容は、以下の内容です。資料は協会ホームページにある会員ページにあります。

3月28日（水）第6回理事会が開催されました。15分勉強会はアクシスコミュニケーションズ(株)事業開発部リテールディベロップメント松田栄治氏が「ネットワークカメラの世界動向と新たな活用法」について説明されました。資料は会員ページのd\_18に格納しました。資料は会員ページのd\_18に格納しました。

4月25日（水）第1回理事会が開催されました。15分勉強会は「最新のスーパーマーケット万引対策アンケート」を（一社）日本スーパーマーケット協会 会員サポート部部長 谷 章様よりご説明いただきました。資料は会員ページのD-19に格納致しました。

## 新会員紹介について 正会員

# Nagaoka

有限会社ながおか 取締役会長 長岡 秀樹

電気通信工事を柱として、顔認証システムや防犯カメラの設置を専門的に取り扱う会社です。防犯を目的とした顔認証システムの運用をサポートする業務も頂き、快適かつ犯罪の起きない環境づくりを目指しております。特にロス削減については実証実験を繰り返し、経験と知識を積み上げてきました。工事の枠に囚われず、日本の悪質犯罪やロスの削減に貢献するために技術の開発及び実験データの蓄積に力を入れ、日々精進させていただきます。

# AXIS

COMMUNICATIONS

アクシスコミュニケーションズ株式会社 事業開発部リテールディベロップメントマネージャー 松田 栄治

スウェーデンに本社を置き1984年に設立されたアクシスは、世界のネットワークビデオ市場をけん引するリーダーとして、オープンプラットフォームを基盤とした革新的なネットワーク機器を次々と開発し、製品化し、インテリジェントなセキュリティソリューションを通じて、よりスマートで安全な環境の実現を目指しています。また、長年にわたるパートナーとのグローバルな連携体制を通じて、蓄積された知見と、既存および新規市場における画期的なネットワーク製品を提供しています。

# GeoVision

The Vision of Security

株式会社 GeoVision 副社長 周瓊閔

全世界のセキュリティ企業50位内に名を連ねる映像監視システム・ネットワークカメラメーカー「GeoVision Inc.」（ジオビジョン）台湾の日本法人として2003年6月に設立し、PCベース映像監視システム「GV Surveillance System」（サーベランスシステム）の国内販売活動及びお客様サポート業務に従事しております。サーベランスシステムのブランドネームは、世界70カ国以上で、高機能・拡張性・柔軟性を兼ね備えた映像監視システムとして非常に高い評価をいただいております。日本国内においても、販売パートナー各社様との協業により、競争の激しいセキュリティ関連機器市場でシェアを拡大しております。

## EAS ステッカー・EAS 導入店表示 POP 貼付ガイドラインと誓約書

EAS ステッカー・EAS 導入店表示 POP 貼付ガイドラインと誓約書が3月28日の理事会で決まりました。EAS ステッカーと EAS 導入店表示 POP を使用（購入）される会員・会員外の方々は協会に提出ください。

⇒協会ダウンロードページ (<http://www.jeas.gr.jp/download.html>) に資料がアップされております。



## 中小企業等経営強化法および生産性向上特別措置法に係る証明書の発行制度（A 類型） 〔分野：電子商品監視機器、防犯カメラ〕

(1) 平成29年度税制改正により、中小・小規模事業者の「攻めの投資」を後押しするため、従来の産業競争力強化法に基づく「中小企業投資促進税制の上乗せ措置」を改組し、中小企業等経営強化法に基づく「中小企業経営強化税制」が創設されました。

(2) また、中小企業等経営強化法に基づく「固定資産税の特例措置（地方税）」においても、対象設備細目が平成29年4月1日から拡充されました。

(3) 当協会としては、ユーザー様及び会員の要望に応えるため、さらには「攻めの防犯」と「防犯民主主義」を推進するために、平成30年1月25日の理事会承認を経て、平成30年2月1日より本証明書の発行受付をスタートしました。

(4) さらに、平成29年度税制改革による中小企業等経営強化法と平成30年度生産性向上特別措置法（市町村の判断により、新規取得設備の固定資産税が最大3年間ゼロになる）の先端設備等に係る生産性向上要件の証明書が一本化されました。当協会の会員および会員外の設備メーカーも申請できますので、ご活用ください。なお、6月7日より申請フォームが変更になっております。

……工業会情報……

中小企業等経営強化法および生産性向上特別措置法に係る証明書の発行制度（A 類型） NEW

〔電子商品監視機器、防犯カメラ〕

<http://www.jeas.gr.jp/intro08.html>

## ～万引防止システムの円滑な導入と安心運用のために～ 日本万引防止システム協会主催「第5回 JEAS 講習会」の開催（予定）

日本万引防止システム協会では第5回 JEAS 講習会を開催します。この JEAS 講習会の内容は政策・研究委員会の委員会メンバーが長い月日かけ立案し、万引防止システムに関する必須情報が網羅されております。万引防止システムに携わる皆様全員が受講していただくことで、ご利用ユーザーのご満足度向上につながることを願っております。前回から、防犯カメラ、防犯データ利用（顔認証システムなど）、保安警備に関する講義内容が追加されました。

なお、詳しい内容・時間・申込方法については当協会 HP をご確認ください。

多忙の中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 「第5回 JEAS 講習会」概要（案）

#### 1. 目的

万引防止システム関連の販売・設置・保守・サポート・法務等を行う人すべての方に参加をいただき、万引防止システムの正しい使い方と知識を身につけて、その普及・拡大を目指すものです。

#### 2. 日時と会場

日時：平成30年10月26日（金）13：00～17：30 会場：高千穂交易(株) 7階大会議室

#### 3. 対象者：万引防止システムに対して経験が浅い方、基礎知識をフォローアップしたい方

#### 4. 参加人員：25名程度

平成23年第1回 JEAS 講習会の様子



修了証（見本）



5. 参加費用 : JEAS 会員企業…4,000円 / 人、JEAS 会員企業外…8,000円 / 人
6. 修了証発行 (JEAS 登録番号入り)
7. 参加希望の方は、10月18日 (木) までに事務局 (03-3355-2322) ご連絡ください。
8. ロス対策に関心のある方でしたらどなたでも受講できます。

## 毎月開催「ヘイズ博士の教科書でロスプリベンション (LP) を学ぶ会」

世界のロス対策研究の第一人者フロリダ大学リード・ヘイズ博士が小売業におけるロス対策を総合的体系的にまとめたセキュリティとロス対策の教科書的名著の日本語版発刊されます。その理解促進のために5月16日に「ヘイズ博士の教科書でLPを学ぶ会」をスタートしました。この会がロス対策を担当されている皆様、LPにご関心のある皆様の学びの場となることを願っております。

多忙の中とは存じますが、皆様のご参加をお待ちしております。

### 「ヘイズ博士の教科書でロスプリベンション (LP) を学ぶ会」概要

日 時：毎月の第3週の水曜日 会 場：高千穂交済(株) 1階ショールーム

参加費：万防機構会員 (個人会員年会費5,000円、法人会員年会費50,000円) は無料です。会員以外の方は初回無料です！ 入会案内：<http://www.manboukikou.jp/html/member2.html>

担 当：LP教育制度作成委員会メンバー 近江元氏、秋元初心氏、事務局 (稲本) など

アドバイザー 渥美六雄氏 (株式会社日本リテイリングセンター取締役リサーチディレクター)

協 力：日本万引防止システム協会 政策・研究委員会 ロス対策のソリューション提案

### 【LPの関係者がここに集結！】

第1回 (1章「従業員の不正」) が5月16日 (水) に開催され40名が参加されました。(一社) 新日本スーパーマーケット協会 増井副会長など小売業の方、防犯メーカー・警備業、警察関係者、さらには渥美先生が参加され、意見交換が行われました。第2回6月20日 (水) は、さらに具体的な事例紹介があり意見交換が進みました。



第1回 (第1章) 5月16日

【書籍購入】「ロスプリベンションで未然に防ぐ小売業のロス対策入門」という書名ですので、お近くの書店でご購入ください。ネットでも購入できます。

中央経済社 定価3,456円 (税込) リード・ヘイズ (著)、近江 元 (翻訳)、阿部孔孝 (翻訳)

## 平成30年度 万引防止啓発のための壁新聞について

平成30年度 万引防止啓発のための壁新聞が出来ました。まもなく全国の中学校や信用金庫に配布いたします。データをご利用される場合は万防機構・事務局にご一報いただければ幸いです。当協会のこの壁新聞の協力団体です。

[http://www.manboukikou.jp/pdf/kabeshinbun\\_2018.pdf](http://www.manboukikou.jp/pdf/kabeshinbun_2018.pdf)

### Facebook ページの開設について

当協会の広報活動を目的とした Facebook ページを開設しました。

皆様に有益な情報をタイムリーにお届けできればと思います。

<https://www.facebook.com/JEAS.JAPAN/>



シェア、いいね！をお願いします。



## 日本万引防止システム協会のご案内

日本万引防止システム協会は、EAS 機器等の万引防止システムを製造・販売する企業の業界団体であり、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的・社会的役割を果たすべく、行政機関、関連業界団体とともに連携をとり活動しています。

### ■目的

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために、万引防止システムの円滑な普及・発展に資する制度・政策・計画等の建議と実行、行政機関・関連業界団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整、万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とする。

### ■会員の種別

#### (1) 正会員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする

- 万引防止システム製造ないし販売している企業および団体
- 今後、万引防止システムを販売ないし提供しようとする企業および団体
- 万引防止に関連するサービスを提供する業界（警備業等）や関連業界（防犯カメラ設備等）に属する企業など
- 万引防止システムを販売ないし提供する企業に対し商品や部品の供給事業を行う企業および団体

#### (2) 賛助会員

本会の事業を賛助するために入会した次の企業および団体とする

- 小売業に商品供給しているメーカーおよび物流企業
- 小売業にサービスを供給している企業および団体

#### (3) 特別会員

本会の目的に賛同し、協力をする団体会員

### ■会費（平成23年6月13日改訂）

会員ランク		年間売上金額	年会費
正会員	1	40億円以上	300千円
	2	20億円以上、40億円未満	250千円
	3	10億円以上、20億円未満	200千円
	4	5億円以上、10億円未満	150千円
	5	3億円以上、5億円未満	110千円
	6	1億円以上、3億円未満	95千円
	7	1億円未満	80千円
賛助会員			30千円

基本は内部不正対策などを含むロス対策に関わるシステム販売の年間国内売上に応じた年間会費とする。

### ■入会条件、入会申し込みはこちらのサイトをご確認ください。

<http://www.jeas.gr.jp/intro06.html>

#### 新規入会企業および団体を募っています。

- ◎万引防止システムを製造ないし販売している企業の皆様
  - ◎万引防止対策を担当している警備業や防犯カメラ設備に属する企業の皆様
- 入会に関するお問い合わせはJEAS会員企業または事務局までお願いします。

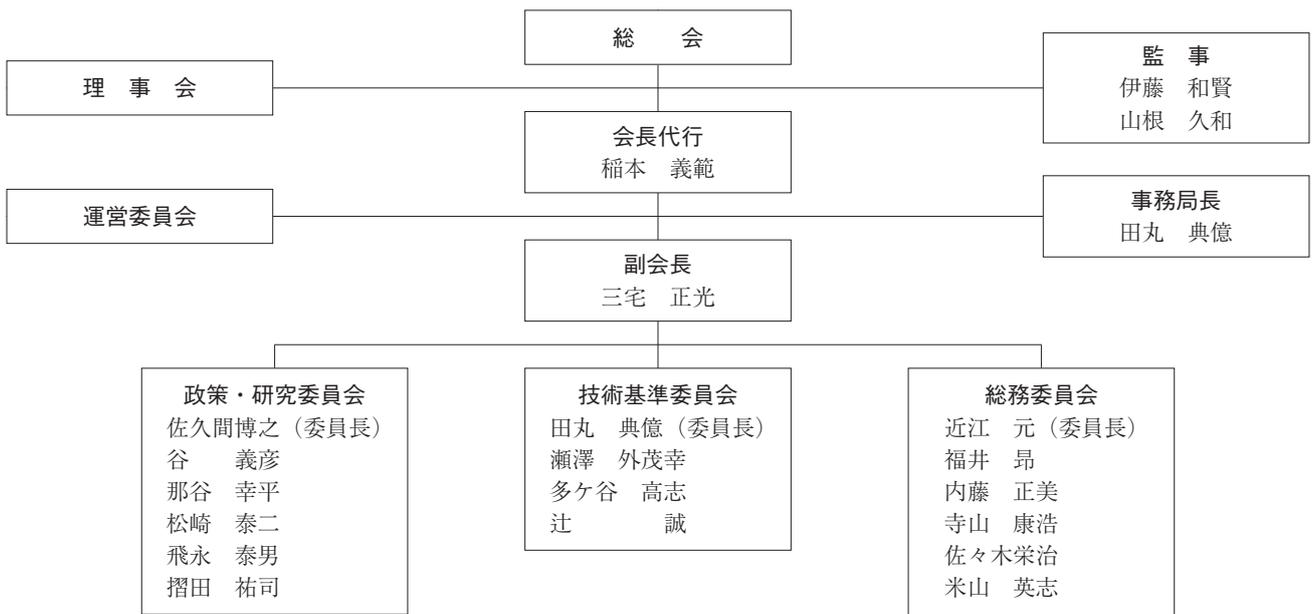
# 平成30年度 日本万引防止システム協会 役職一覧

日本万引防止システム協会役職

No.	協会役職	社名・団体名	役職名	氏名
1	会長代行	高千穂交易 (株)	事業開発室 万防機構担当	稲本義範 (新任)
2	副会長	(株) 三宅	代表取締役社長	三宅正光
3	理事 (政策・研究委員会)	IDEC ファクトリーソリューションズ (株)	EAS 事業本部 本部長	谷 義彦
4	理事 (政策・研究委員会)	キャトルプラン (株)	代表取締役社長	佐藤圭三
5	理事 (政策・研究委員会)	(株) ジーネット	セキュリティシステム部部长	那谷幸平
6	理事 (政策・研究委員会)	(株) 店舗プランニング	代表取締役	飛永泰男
7	理事 (政策・研究委員会)	日本電気 (株)	関東甲信越支社 流通・ サービス営業部 主任	摺田祐司
8	理事・顧問 (総務委員会)	マイティキューブ (株)	顧問	福井 昂
9	理事 (総務委員会)	チェスコムアドバンス (株)	常務取締役	内藤正美
10	理事 (総務委員会)	(株) エイジス	新規事業推進室長	米山英志
11	理事 (事務局長、技術基準委員会)	タカヤ (株)	事業開発本部 RF 事業部 営業部 SS 担当マネージャー	田丸典億
12	監事	松尾産業 (株)	顧問	伊藤和賢
13	監事	セフト HD 株式会社	代表取締役社長	山根久和

敬称略・順不同

# 平成30年度 日本万引防止システム協会組織図



各プロジェクトチーム

# 会 員 名 簿

## 【正会員】

企業・団体名

アイアンドティテック(株)

IDECファクトリーソリューションズ(株)

アクシスコミュニケーションズ(株)

(株)エイジス

NECソリューションイノベータ(株)

エム・ケー・パピック(株)

(株)オカムラ

(株)キャトルプラン

グローリー(株)

(株)ジーネット

(株)GeoVision

シグマ(株)

セコム(株)

企業・団体名

浙江 カン電子会社

セフトHD(株)

高千穂交易(株)

タカヤ(株)

チェスコムアドバンス(株)

チェックポイントジャパン(株)

(株)店舗プランニング

(有)ながおか

日本電気(株)

ビブリオテカ・ジャパン(株)

マイティキューブ(株)

松尾産業(株)

(株)三宅

正会員数26社

## 【賛助会員】

企業・団体名

沖電気工業(株)

西武産業(株)

(株)日本保安

(株)G-クエスト

## 【特別会員】

企業・団体名

公益社団法人 日本防犯設備協会

一般社団法人 日本自動認識システム協会

一般社団法人 全国警備業協会

NPO法人 全国万引犯罪防止機構

タグ&バック事務局

※50音順（平成30年7月4日現在）

## 日本万引防止システム協会 会報 第29号

発行日：平成30年7月16日

発行人：稲本 義範

発行：日本万引防止システム協会 事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8

TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344

<http://www.jeas.gr.jp/>

## 万引防止システム ご相談窓口について

日本万引防止システム協会では、EAS 機器全般に関するご相談の窓口を開設しております。

ご相談窓口では、皆様からの EAS 機器に関するご質問、ご相談、苦情などをお受けしております。